FUJITSU

# クラウド上での基幹システム安定稼働のポイント
## ～HAクラスタソフトウェア(*)を活用した障害対策～

(*)FUJITSU Software PRIMECLUSTER

■ 開催概要

■日　時　　：2021年12月16日（木）14:00～15:00（60分）
■場　所　　：自席（Webセミナー）
■受講料　　：無料（事前登録制）

＜お申込方法＞
下記のURLよりお申込みをお願い致します。
https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/58637

世界的なパンデミックや地球温暖化、そしてサステナブルな未来のために私たちの暮らしが目まぐるしく変化する中、デジタルテクノロジーのさらなる活用が求められています。このような変化にも柔軟でしなやかに適応するため、企業のバッチ業務やインターネット関連システムなど、ミッションクリティカル分野でもクラウド活用がますます進んでいます。一方、クラウドサービスでは大規模障害が発生しており、サービス停止を回避するための対策にこれまで以上に取り組む必要が出てきました。

例えば、こんなお悩みや課題はありませんか？
- コストをかけずに、オンプレミスのシステムをそのままクラウドに移行したい
- 障害対策としてクラウドサービスのHA機能(自動復旧機能)で十分なのか分からない
- クラウド特有のネットワークやディスクを使用して、従来ソフトウェアで障害対策できるか不安

本セミナーでは、24時間365日の安定稼働が求められるクラウドでのシステムにおいて、万が一の障害時でもサービスを継続するしくみを実際の業務を例に挙げながらお伝えします。

※内容は都合により変更になる可能性がございます。予めご了承ください。

## ■ ご紹介内容

サービス停止時間を最小化するポイントの例として、ジョブ管理ソフトウェア(*2)を導入したシステムでデモンストレーションいたします。パブリッククラウドで複数アベイラビリティゾーンに配置したクラスタシステム(*1)で疑似故障を発生させ、バッチ業務が継続できる様子をご覧いただけます。

(*1) FUJITSU Software PRIMECLUSTER
(*2) FUJITSU Software Systemwalker Operation Manager

## ■ こんな方にお勧めです

- オンプレミスのミッションクリティカルな業務をIaaSで柔軟に設計し、安定稼働させたい方
- アプリケーションやミドルウェアの障害発生時にもサービスを継続提供したい方

## お問い合わせ

富士通株式会社　ソフトウェアプロダクト事業本部　ソフトウェアビジネス推進部（ソフトウェアセミナー事務局）
E-mail　：　contact-mwsemi@cs.jp.fujitsu.com

© 2021 Fujitsu Limited